

古美術研究会OB会「贅会」2015年度第2回役員会 議事録

日 時：2015年12月4日（金） 16:00～17:00

場 所：「むつ新」

出席者：長谷川、飯田、山口、山崎、齊藤、小松、亀村、小倉

欠席者：葛城

配布資料：①贅会 2016年度事業計画（案）

②収支（H27.12.3現在）・新体制の予算案

③散策会の案内例

議 題

1. 「贅会」会員宛発送状況について

- ・古美術研究会創立50周年記念総会・懇親会出席者135名の内、DVDの申し込みは95名、40名が申込みなしであった。
- ・DVD申込者135名には新旧会長挨拶状、DVD送付書、贅を探していますお願い状を郵送した（夫婦出席者は連名で）。
- ・DVD申込ない40名と欠席の連絡あった73名には新旧会長挨拶状、当日の風景写真コピー、贅を探していますお願い状を郵送した。
- ・欠席者で贅特別記念号寄稿者と寄付者20名には、新旧会長挨拶状、当日の風景写真コピー、贅を探していますお願い状、贅特別記念号に送付書を挿し込み郵送した。
- ・合計で228名に、11月22日（日）長谷川、飯田、山崎、亀村で作業を行い、翌23日に発送を終えた。

●贅について

- ・贅欠番お願い状の返答のあった方は1名、98年卒伊藤典子さんは32号を寄贈いただけることとなった。
- ・借用中の内、75年卒伊藤睦さんの9号は山崎も所持していたため、山崎分を寄贈した。80年卒葛城明彦さんの14号、81年卒水谷義雄さんの18号・19号は残りの欠番17号・20号・21号の返答をしばらく待ってデジタル化して返却する（水谷さんはデジタル化したものを送付、冊子は寄贈で了承）。
- ・欠番17号・20号・21号については別途発行時の世代に山崎が再度確認する。

2. 名簿管理状況について

- ・出席者に確認いただいた芳名カードは今後の連絡先に目新しいものはなかったが、住所は明確化された。
- ・原簿では600名弱のOB・OGが存在するが、住所不明や抜けもあるため現在長谷川会長が贅に記載された名簿を追跡し作成している段階である。2月を目途に纏める予定（調査は以降も継続）。
- ・実際、77年卒は記念行事直前、当日に住所不明1名と原簿に記載されていない4名の所在が判明して「贅会」への登録を予定している。

- ・昨年から都合3度案内してノーアンサーの方をどうするかは今後検討課題とする。

3. 2016年度事業計画について

- ・事業計画(案)の3事業方針についてはすでに理解はいただいているが、方針に沿ってそれぞれの重点取り組みと実施時期を今後検討する。
- ・会員相互の親睦活動は、博物館観賞会あるいは鎌倉散策を2016年5月に実施する予定である。
⇒参加人数を考えると東京で実施する方が集まると考える。従って東京国立博物館の特別展に合わせて企画委員会で立案する。
- ・青学古美研との交流と支援活動については、古美研役員と贅会役員との意見交換を2016年4月に実施する。
⇒4月だと現役員の任期が半分経過していて遅すぎる。早急の実施するよう検討する。
⇒冬季休業前あるいは春季休業前に実施したい旨現役員に打診する。(山崎メール済)
- ・古美術研究の啓発活動については、「2016年青山学院同窓祭(9月)」への参画を検討する。
⇒具体的に教室を借りて柏田道夫氏の講演会と展示を実施する方向で予算含めて検討する。
⇒同窓祭役員検討会が2016年2月に開催されるため、それを受けて参画可能か打診し、可能であれば具体的に実行委員会あるいは出店準備委員会を設置して推進する。有料も検討(イーゴ券)。

●新体制の予算(案)について

- ・12月3日現在の収支残高は317,995円となっている。
- ・これとは別の50周年記念行事実行委員会準備委員拠出金100,000円の扱いについてはこの後開催する同実行委員会(最終会・反省会)で決定される。
(この後開催された同実行委員会で満額寄付していただけることになった。なお当寄付金は特別事業費に限定せず通信・運営費に繰り入れるよう同実行委員会から要望されているので、その趣旨を尊重したい。)

4. HPのリニューアルについて

- ・HPの更新担当者は亀村運営役員が任命され、小倉前事務局長と引き継ぎを行う。コンテンツについてはそれぞれの担当者が作成する。
- ・新会長挨拶と総会報告早急にアップする。また、リニューアルの構成等を含め近々に会合を持つ。

5. その他

- ・次回第3回役員会：2016年2月5日(金)16:00~18:00 「むつ新」

以上

(文責：山崎)